

青少年育成県民会議の広報紙



『せつぺとべ』とは精一杯がんばれの意味

発行 / 鹿児島市鴨池新町1番8号
県青少年会館内

鹿児島県青少年育成県民会議
電話 099-257-8226 FAX 099-257-8227
URL: https://www.kagoshima-seisyounen.jp
E-mail: ikuseikaigi@hkg.odn.ne.jp



令和7年度「家庭の日」絵画・ポスター・標語最優秀賞作品 (入賞者は4ページに記載)

絵画の部

(小学校低学年)



南九州市立栗ヶ窪小学校1年
藤崎 優里
「たのしいな そうめんながし」

(小学校中学年)



鹿児島市立中洲小学校4年
柳田 華
「ホ・ホ・ホテル 来い」

ポスターの部

(小学校高学年)



始良市立始良小学校6年
柳鶴 愛花
「家族で梨がり」

(中学校)



鹿児島市立星峰中学校2年
月野木 咲花
「車の中は歌声でいっぱい」

(小学校高学年)



鹿児島市立東谷山小学校6年
増田 好花
「庭のゴールに ナイスシュート」

(中学校)



中種子町立中種子中学校2年
平島 瑚悠
「みんなで焼肉にしよう」

標語の部

(小学校低学年) 鹿児島市立鴨池小学校2年 河野 芽郁
ひざの上 ここは わたしの とくとうせき

(小学校中学年) 垂水市立牛根小学校3年 大坪 心結
ほっとする 家のおいと 家ぞくの えがお

(小学校高学年) 鹿児島市立中郡小学校 前田 理帆
家族って 笑いのつぼが にてくるの

(中学校) 鹿児島市立城西中学校1年 善岡 黎帆
今日もまた 笑いの貯金が 増えていく

県青少年育成県民会議では、明るく円満な家庭づくりの実践と昭和40年から続く毎月第3日曜日の「家庭の日」の普及・啓発活動の一環として、平成11年から小・中学生を対象に絵画・ポスター・標語を募集しています。

毎年、多くの児童・生徒の皆さんが応募してくれています。現在、最優秀賞作品をはじめ、優良賞以上の作品及び鹿児島地域の努力賞作品を県青少年会館内の2階ロビーにて展示しています。心温まるすばらしい作品をぜひ御家族で御覧ください。

【展示期間; 3月18日(水)~6月6日(土)】

主な内容

- ・若者への期待 (鹿児島県薬物乱用防止指導員連合協議会会長 川島 葉留美さん) _____ p2
- ・青少年育成指導者研修会の開催 (始良・伊佐地域、熊毛地域) _____ p2
- ・全国青少年指導者等顕彰表彰 (湯川 久子さん) _____ p3
- ・「ガールスカウトと学ぶ めざせ!防災マイスター」の開催 _____ p3
- ・かごしま子ども・若者総合相談センター (ひきこもり地域支援センター) _____ p3
- ・令和7年度「家庭の日」絵画・ポスター・標語作品展入賞者一覧 _____ p4
- ・「国際理解とSDGs」ワークショップの開催 _____ p5
- ・「優れた地域塾」として認証された団体 _____ p5
- ・青少年会館の仲間たち (カモカル) _____ p5
- ・われらの団体・グループは今 (さつま町ジュニア・リーダークラブ「ほたる」、中・高校生クラブひまわり) _____ p6
- ・私の地域活動 (丸田 健次さん) _____ p7
- ・わがまちの青少年育成 (与論町) _____ p8



若者への期待

「少年よ！大志を抱け」

鹿児島県薬物乱用防止指導員連合協議会
会長 川島 葉留美

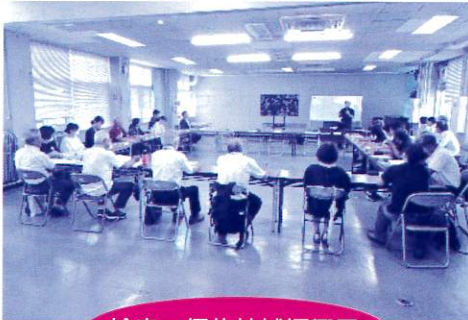
「少年よ！大志を抱け」この言葉は、アメリカの教育者クラーク博士が札幌農学校（現在の北海道大学）の生徒達に贈った言葉です。Boys be ambitious like this old man と語られた全文です。クラーク博士は50才でした。この年を取った私のように、貴方達若い人は、夢・希望・野心をもって、大きな目標に向かって挑戦して欲しいと話されたのは明治10年、札幌農学校初代教頭クラーク博士がアメリカに帰国される時と伝えられています。

我が薩摩の多くの若者が幕末から明治にかけて躍進的に活躍をして、現代日本の基盤を築きました。現代に生きる若き皆さんも、未来に向かって、大きな可能性を信じて、勉学に、様々な経験に挑戦して頂きたいと考えます。“為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成さぬは人の 為さぬなりけり” 上杉鷹山の言葉ですが、私達の日常生活の中で常に経験することで、現在の一步一步が確かな身についた知恵となり、財産となり、様々な分野での可能性に出会う機会となります。若き皆さんの夢と希望が実現されるよう祈念しています。

自分を甘やかす自分に負けずに前に進み、失敗を糧として進む自分でありたいものです。薩摩の郷中教育という風土は、皆さんを育て、育み、支える風土であり続けるものです。

(始良・伊佐地域、熊毛地域) 青少年育成指導者研修会の開催

令和7年9月26日(金)



始良・伊佐地域振興局

令和7年11月27日(木)



熊毛支庁

県青少年育成県民会議では、日々青少年育成に取り組んでおられる青少年育成コーディネーター、青少年育成推進員、青少年育成指導員、市町村青少年担当課職員等を対象とした研修会を始良・伊佐地域と熊毛地域の2会場で開催しました。この研修会は、家庭や地域社会の変化に伴い、青少年に関わる課題が多様化・複雑化する中、各地域における青少年育成活動や社会環境浄化活動等の課題や問題点等を具体的に協議し、共通理解することにより、青少年育成指導者の資質の向上を図るとともに、今後の方策や役割について理解を深めることを目的としています。

研修会では、元NPO法人「麻姑の手村」理事長の卓間光哉氏が「不登校はチカラになる」というテーマで、フリースクールの取り組みや子どもたちの成長を促すための支援等について講演されました。

その後、卓間氏を交えて子どもたちの居場所づくりや課題を抱えた子どもたちへのアプローチ方法等についての意見交換が行われました。

子どもたちの特性を理解することの大切さや子どもたちとどのように関わっていけば良いかなど、指導者が抱えている様々な悩みや課題等に対する意見交換ができ、有意義な研修会となりました。

全国青少年育成県民会議連合会から青少年指導者等顕彰を受賞 湯川 久子さん (始良市)

県青少年育成アドバイザー連絡協議会副会長の湯川久子さんが全国青少年育成県民会議連合会から令和7年度「青少年指導者等顕彰」を受賞されました。

本顕彰は、全国青少年育成県民会議連合会に加盟する各都道府県の青少年指導者で、青少年の健全育成について顕著な活動をしたと認められる者を顕彰し、その活動を更に奨励するとともに、明るい社会建設のための気風を醸成し、青少年の健全育成に資することを目的に実施されています。

湯川さんの主な活動は青少年への声かけ・見守り活動、街頭キャンペーン等のほか、子育てサロン・子ども食堂の運営、薬物乱用防止活動等に取り組んでおられます。特に、夜間にコンビニエンスストアの駐車場でたむろする若者への声かけは、新聞や内閣府の活動事例集にも掲載されました。このように、模範となる多くの活動に取り組み、地域のリーダーとして、「大人が変われば子どもも変わる」を信念として、地域の子育て中の母親に様々な方面から働きかけておられます。

今後ますますの御活躍を御期待申し上げます。



令和7年度

「ガールスカウトと学ぶ めざせ！防災マイスター」を開催

日時 令和7年9月28日(日) 午前10時～午後2時

場所 県青少年会館

ガールスカウト鹿児島県連盟と県民会議では、ガールスカウトの子どもたちと県内の幼児、小学生等と一緒に防災について学ぶイベント「ガールスカウトと学ぶめざせ！防災マイスター」を開催しました。

イベントでは、親子連れら約60名が参加し、ゲームやクイズ、防災グッズ・非常食作り、日本赤十字社県支部による子ども防災セミナーなども行われ、親子で楽しみながら防災について学びました。



かごしま子ども・若者総合相談センター (ひきこもり地域支援センター)

かごしま子ども・若者総合相談センター(ひきこもり地域支援センター)では、不登校・ひきこもりやヤングケアラー等、様々な悩みの相談対応や関係機関・団体への紹介など、本人及びその家族を対象とした支援を行っています。

相談の流れ・相談方法

①お問い合わせ・ご相談



ご本人・ご家族

様々な悩みをお持ちの、30歳代までの方(ひきこもりに関する相談は、40歳代以上でも可)とその保護者の方など、メールか電話でお問い合わせください。

②相談員に相談

ご本人・ご家族



総合相談センター

電話、来所面談、メール相談で現状を把握します。心配なこと、こうなりたい、という気持ちをお話ください。

③支援機関・団体の紹介

医療 就労 居場所

生活 学校

現状を踏まえ、最適な専門機関、支援団体を紹介します。お悩みに寄り添った問題解決のお手伝いをさせていただきます。



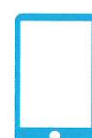
メール相談

※メール相談は随時受付ですが、返信は1週間程(休館日を除く)お時間をいただく場合があります。



来所相談

県青少年会館2階センター相談室(要予約)
(面談時間)
10:00～/13:00～/15:00～



電話相談

099-257-8230
受付時間(月曜休)
10:00～17:00

令和7年度「家庭の日」絵画・ポスター・標語作品展

本年度は、643校の小・中学校、義務教育学校から作品総数21,136点（絵画・ポスター2,675点、標語18,461点）の応募がありました。部門別に、最優秀賞、優秀賞、優良賞、努力賞145点の作品を選定しました。

また、絵画・ポスター部門では、学校ぐるみの取組が顕著な学校として、優秀取組賞5校を選定しました。

なお、全ての入賞者・入賞作品は、県青少年育成県民会議のホームページでも御覧になることができます。



巡回展示（国分シビックセンター）

絵画の部（優良賞以上）

賞の種類	学年種別	氏名	学校名	学年	地域	
最優秀賞	小学校(低学年)	藤崎 優里	南九州市立粟ヶ窪小学校	1	南 薩	
	小学校(中学年)	柳田 華	鹿児島市立中洲小学校	4	鹿児島	
	小学校(高学年)	増田 好花	鹿児島市立東谷山小学校	6	鹿児島	
	中学校	平田 瑚悠	中種子町立中種子中学校	2	熊 毛	
優 秀 賞	小学校(低学年)	前原 小春	南さつま市立加世田小学校	2	南 薩	
		東 步 望	南九州市立青戸小学校	2	南 薩	
	小学校(中学年)	又吉結乃花	鹿児島市立武岡小学校	3	鹿児島	
		小野 維子	伊佐市立平出水小学校	4	始良・伊佐	
	小学校(高学年)	鬼池 笑帆	薩摩川内市立東郷学園義務教育学校	5	北 薩	
		猪木 彩恵	鹿児島市立清水小学校	6	鹿児島	
	中学校	松ヶ野結愛	阿久根市立阿久根中学校	1	北 薩	
		岡村美寿紀	鹿児島市立紫原中学校	3	鹿児島	
	優 良 賞	小学校(低学年)	藤澤 花奈	鹿児島市立東谷山小学校	1	鹿児島
			高吉あかり	南九州市立粟ヶ窪小学校	1	南 薩
川 畑 心 希			霧島市立国分小学校	1	始良・伊佐	
久保下四葉			鹿児島市立吉野小学校	2	鹿児島	
小学校(中学年)		加治木政宗	日置市立伊集院小学校	2	鹿児島	
		山下蒼士郎	鹿児島市立明和小学校	3	鹿児島	
		大久保舞夏	日置市立伊集院小学校	3	鹿児島	
		東條 結乃	さつま町立盈進小学校	3	北 薩	
小学校(高学年)		池田紡叶美	日置市立妙円寺小学校	4	鹿児島	
		吉岡 瑛美	天城町立天城小学校	4	大 島	
		江頭 咲良	霧島市立国分小学校	5	始良・伊佐	
		萬徳 結妃	霧島市立小野小学校	5	始良・伊佐	
中学校		山下咲愛莉	鹿児島市立伊敷台小学校	6	鹿児島	
		河内迫咲季	鹿児島市立西紫原小学校	6	鹿児島	
		浜田 栞	鹿児島市立福平小学校	6	鹿児島	
		松元 美和	鹿児島大学教育学部附属中学校	1	鹿児島	
中学校		福留かりん	大崎町立大崎中学校	1	大 隅	
		前田 彩希	鹿児島大学教育学部附属中学校	2	鹿児島	
		今村ひかる	指宿市立開聞中学校	2	南 薩	
		川畑 美桜	薩摩川内市立海星中学校	3	北 薩	

標語の部（優良賞以上）

賞の種類	学年種別	氏名	学校名	学年	地域	
最優秀賞	小学校(低学年)	河野 芽郁	鹿児島市立鴨池小学校	2	鹿児島	
	小学校(中学年)	大坪 心結	垂水市立牛根小学校	3	大 隅	
	小学校(高学年)	前田 理帆	鹿児島市立中郡小学校	5	鹿児島	
	中学校	善岡 黎帆	鹿児島市立城西中学校	1	鹿児島	
優 秀 賞	小学校(低学年)	前夷 悠希	いちき串木野市立生福小学校	1	鹿児島	
		福島 颯寿	霧島市立天降川小学校	1	始良・伊佐	
	小学校(中学年)	有 園 果 凛	伊佐市立大口東小学校	3	始良・伊佐	
		佐澤 桜子	鹿児島市立坂元台小学校	4	鹿児島	
	小学校(高学年)	岩下みさき	薩摩川内市立高来小学校	5	北 薩	
		岩崎 楓未	垂水市立水之上小学校	6	大 隅	
	中学校	味園 葵子	枕崎市立枕崎中学校	2	南 薩	
		若松 士高	いちき串木野市立市来中学校	3	鹿児島	
	優 良 賞	小学校(低学年)	前田 朱里	日置市立飯牟礼小学校	1	鹿児島
			村永 梨孔	南九州市立中福良小学校	1	南 薩
林 篤希			鹿屋市立野里小学校	1	大 隅	
立志 朱莉			枕崎市立桜山小学校	2	南 薩	
小学校(中学年)		山崎 晃太	徳之島町立徳徳小学校	2	大 島	
		高橋 真希	鹿児島市立武小学校	3	鹿児島	
		岩越 心愛	志布志市立安楽小学校	3	大 隅	
		大窪 柚結	龍郷町立龍郷小学校	3	大 島	
小学校(高学年)		瀧脇 糸奈	阿久根市立折多小学校	4	北 薩	
		廣森 蒼唯	知名町立知名小学校志	4	大 島	
		山中 星南	志布志市立田之浦小学校	5	大 隅	
		葉山 蒼生	中種子町立納宮小学校	5	熊 毛	
中学校		久保 椿樹	鹿児島市立吉野小学校	6	鹿児島	
		大磯 諒	鹿児島市立西陵小学校	6	鹿児島	
		高木 然年	奄美市立宇宿小学校	6	大 島	
		西木場 玖仁	鹿屋市立第一鹿屋中学校	1	大 隅	
中学校		鎌田 二夏	中種子町立中種子中学校	1	熊 毛	
		前田 愛心	鹿児島市立吉野中学校	2	鹿児島	
		渡口 海恋	肝付町立国見中学校枕	2	大 隅	
		中原 伊槻	崎市立枕崎中学校	3	南 薩	

絵画・ポスターの部学校賞【優良取組賞】

賞の種類	学校名	地域
優秀取組賞	鹿児島市立中山小学校	鹿児島
優秀取組賞	十島村立諏訪之瀬島学園	鹿児島
優秀取組賞	枕崎市立別府中学校	南 薩
優秀取組賞	南さつま市立万世小学校	南 薩
優秀取組賞	霧島市立国分小学校	始良・伊佐

令和7年度「家庭の日」 絵画・ポスター・標語作品の巡回展示

- イオンモール鹿児島（11月）
- 始良・伊佐地域：国分シビックセンター（1月）
- 大島地域：奄美パーク、県立奄美図書館（2月～3月）
- 県青少年会館（3月～6月初旬）

※令和8年度は、イオンモール鹿児島、県青少年会館及び北薩地域、熊毛地域で巡回展示予定です。

ポスターの部（優良賞以上）

賞の種類	学年種別	氏名	学校名	学年	地域
最優秀賞	小学校(高学年)	柳 鶴 愛花	始良市立始良小学校	6	始良・伊佐
	中学校	月野木咲花	鹿児島市立立峯中学校	2	鹿児島
優 秀 賞	小学校(高学年)	吉満真理恵	霧島市立天降川小学校	5	始良・伊佐
		桑戸 俊輔	始良市立帖佐小学校	5	始良・伊佐
優 良 賞	中学校	加来 柚咲	薩摩川内市立川内北中学校	1	北 薩
		志戸岡愛月	霧島市立国分南中学校	3	始良・伊佐
	小学校(高学年)	宇都 智紀	鹿児島市立伊敷小学校	5	鹿児島
		御立田 菜穂	鹿児島市立錦江台小学校	5	鹿児島
		末原 悠愛	鹿児島市立吉野東小学校	6	鹿児島
		八郷 麻央	鹿児島市立中山小学校	6	鹿児島
	中学校	藤崎 心央	薩摩川内市立平佐西小学校	6	北 薩
		鶴園依千花	鹿児島市立立峯中学校	1	鹿児島
		荒木 優那	薩摩川内市立川内北中学校	1	北 薩
		松下 光子	薩摩川内市立川内北中学校	2	北 薩
中学校	吉元 愛結	霧島市立日当山中学校	2	始良・伊佐	
	岸 歌凜	鹿児島市立郡山中学校	3	鹿児島	

「国際理解とSDGs」ワークショップの開催

日時 令和7年12月20日(土) 13:00～16:00

場所 県青少年会館



鹿児島県青少年育成県民会議では、(独)国立青少年教育振興機構の「子どもゆめ基金助成活動」の助成を受け、青年海外協力隊鹿児島県OB会の協力のもと、「国際理解とSDGs」ワークショップを開催しました。

ワークショップには、県内の中・高校生14名が参加し、世界の貧困・教育・ジェンダー等の現状について、世界の問題に対する気づきや考えを参加者で共有しました。

まず、世界の子どもの通学路を題材に映像を視聴し、世界の現実(貧困、教育、ジェンダーなど)をSDGsの視点から考察をしました。

次に各グループに分かれて意見交換やディスカッションを通して世界の現実を未来に向けてどのように改善していけるかを議論しました。

その後、カードゲームを通して、世界の現状をSDGsの視点から分析し、グローバル人材としてSDGsの視点をどのように将来に活かしていくなどを考えました。

参加した生徒の皆さんは、なぜ今「SDGs」が必要であるか、持続可能な社会をつかっていくため、どのような行動を取り、どのように目標の達成に貢献できるかなどを考え、楽しみながら様々なアイデアを出し合うことが出来ました。

支えのきく

令和7年度「地域塾」として登録された団体

- 妙円寺小学校 サイエンスクラブ(日置市)
- 中之島子ども会(十島村)
- 平島子ども会(十島村)
- 諏訪之瀬島子ども会(十島村)
- 宝島子ども会(十島村)
- あめんぼうくらぶ水泳スポーツ少年団(志布志市)
- ヨロンドれみ(与論町)

地域塾

令和7年度「優れた地域塾」として認証された団体

- 子どもの居場所 ダ・ヴィンチ(和泊町)

青少年会館の仲間たち(青少年登録承認団体紹介)

青少年会館で、青少年登録承認団体として活動を行っている団体を紹介します。本会館の青少年団体の育成支援活動であり、現在17の団体を登録しています。定期的に本会館の利用を希望される青少年団体がありましたら、本会館2階事務所に御相談ください。(☎099-257-8226)



カモカル(鴨池カルチャークラブ)



鴨池を拠点に活動する「カモカル」です。青少年会館を会場に、子ども～大人まで対応した卓球教室を中心に、音楽教室や子どもたちの演奏活動も行っています。

初心者大歓迎!体を動かしたり、音を楽しんだりしながら、地域でのびのび成長できる場づくりを進めています。

文化あふれる街づくりを目指しています。

青少年登録承認団体受付

現在、本会館の青少年登録承認団体の受付を行っています。登録承認されますと、利用料金は全額免除となります。

(登録承認条件)

- 1 県内に居住する青少年又は青少年団体であり、健全な活動を図ることが目的であること。
- 2 会員の平均年齢が35歳未満の団体であること。
- 3 5人以上の構成団体であること。また、会館を利用する場合、必ず5人以上であること。

(必要提出書類)

- 様式1(団体登録申請書)
 - 様式2(団体規約)
 - 様式3(会員名簿)
 - 様式4(前年度活動実績)
- ※ 様式は、会館事務所にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。



われらの団体・グループは今

さつま町 ジュニア・リーダークラブ「ほたる」 【さつま町】



町イベントで受付を担当するJLC会員



ミッション型鬼ごっこで司会進行を務めるJLC会員

『自主企画で目覚めた次代のリーダー達』

さつま町ジュニア・リーダークラブ「ほたる」は、中学生10人、高校生2人の合計12人のメンバーで、月1回の定例会をはじめ、町内外で開催される研修会や町内で行われるイベント等での司会進行や運営スタッフとして活躍している。

令和6年4月に、JLC会員が自分たちで考えたイベント「ミッション型鬼ごっこ」を企画、令和7年3月には、第2弾として「廃校からの挑戦状（謎解きイベント）」を開催した。

開催に向けて、ミッションや謎々をJLC会員で話し合ったり、危険個所の確認を行うなど自分たちで準備を進め、当日は多くの小・中学生が参加し、悲鳴を上げながらハンターから逃げ回ったり、協力しながら謎を解いたりしていた。どちらのイベントも子供たちが笑顔で楽しそうに活動をしているのが印象的で、イベントは大成功となった。

活動の一例を紹介させていただいたが、コロナ禍による活動休止等の影響もあり、会員の経験不足や新規入会者の減少などの課題があった。会員が少ない中でもJLC「ほたる」、さつま町を盛り上げたいとの思いで、自分たちで企画運営したイベントの開催に至り、会員増に繋がった。課題に対して自分たちでできることを模索し、話し合う会員らの姿は非常に頼もしく、ジュニア・リーダーとして町を引っ張る子どもたちの活躍を期待しながら、会員らの活動を支えていきたい。

ふるさと福山を元気にしたい！ 中・高校生クラブひまわり

霧島市福山地区で活動している中・高校生クラブひまわりは、地域で行われる諸行事のボランティアを行っています。会員の対象は、県立福山高等学校に通う生徒と福山町に居住している中・高校生で、平成23年8月に設立し、現在4名で活動しています。

この団体は、鹿児島県青少年男女共同参画課で推奨している「かごしま地域塾」にも登録しています。

主な活動は、福山図書室のおはなしフェスタでの読み聞かせや福山地区子ども会行事の運営ボランティア、霧島市福山地区二十歳の祝典で、司会進行を通しての、新成人の門出を祝う手伝いなどを行っています。この二十歳の祝典の活動は、設立当初から伝統的に受け継がれ、参加者から多くの感謝の言葉をいただいています。

会員数は発足時、12名でしたが、年々減少し、今後存続できるかが大きな課題ではありますが、ふるさと福山を元気に活性化できるよう、これからも活動していきたいと思ひます。

中・高校生クラブひまわり 【霧島市】



福山図書室「おはなし広場」での読み聞かせボランティア



福山地区二十歳の祝典での司会進行



西之表市
青少年育成コーディネーター
丸田 健次さん

私の地域活動

時代・人をつなぎ、想いを形にする取組

種子島は西之表市、中種子町、南種子町の1市2町からなり、日本最大の宇宙ロケット発射場があることで有名です。豊かな自然や歴史スポット、伝統が多く残る風光明媚な島です。また、種子島3自治体とも実施している未就学・小学生を対象とした島外からの留学生等の制度による効果で、子供たちの環境は活性化してきていると思われます。

今回は、西之表市で子ども会育成連絡協議会会長や青少年育成コーディネーターなどを務めておられる丸田健次さんの活動を御紹介いたします。

子ども会育成会員への加入が活動の始まり

丸田さんは、我が子の小学校入学と同時に子ども会育成会員となり、子ども会の支援に取り組みられました。その後、会長や副会長の役職を務められ、充実した子ども会活動を展開されました。

そして、平成10年当時は、西之表市子ども会育成連絡協議会の会長は榕城小学校PTA会長が兼務しており、市全体の子どもたちの健全育成に努めることになりました。

その後、平成13年からは市子連会長として現在まで務めておられ、市子連の行事はもとより、地区子連や県子連の行事にも積極的に参加し、また、市青少年育成コーディネーターとしても青少年の健全育成に尽力されて来られました。

「種子島レオクラブ」の発足

種子島レオクラブは、県立種子島高校の生徒を中心としたジュニア・リーダークラブ（会員数；令和7年11月現在、小中高校生54名）です。この種子島レオクラブを指導するのが丸田さんです。

平成16年、ジュニア・リーダークラブを立ち上げようとしていた丸田さんは、当時の種子島実業高校の教師と協力して高校生クラブを組織しました。また同じ頃、種子島ライオンズクラブもレオクラブの結成を模索中であり、青少年のリーダー育成という目的が合致し、種子島レオクラブとして発足しました。

主な活動は、救急救命活動、公道清掃ボランティア、警察署合同交通安全運動、小中高校生を対象とする英語スピーチコンテストなど、様々な活動に取り組んでいます。



赤い羽根募金ボランティア



救急救命講習

子どもたちの成長が何ものにも代えがたい喜び



英語スピーチコンテスト

長年、市子連の会長や種子島レオクラブの指導者を続けて来られた丸田さんは、深い愛情をもって個々の家庭環境や個性・心情を受けとめ理解することを大切に、質の高い体験や出会いの仕掛けや演出を心がけて来られました。

子どもたちは自分の個性や才能、能力に気づいたら限りなく伸び、「自分是可以する」という自信につながります。小学生・中学生の時に不登校だった子が国立大学に合格した時はとても嬉しかったと語っておられます。

また、行事優先で家庭のことが疎かになり、家族に迷惑をかけてきたことは否定できませんが、子ども会やレオクラブの行事に参加し、父となり母となった子供たちの成長の姿を見ると何ものにも代えがたい喜びを感じると笑顔で話されます。

わがまちの青少年育成 与論町

美しい自然と誠の心で育む郷土愛

鹿児島県最南端に位置し、大和と琉球の文化が混じり合う与論町。『東洋の真珠』とうたわれた与論町はエメラルドグリーン色の海に囲まれ、手つかずの自然もまた美しく、訪れた観光客だけでなく長く暮らす町民もその美しさに心奪われます。ゆったりとした時間の流れの中で町全体で子どもたちの成長を見守ってくれています。



逞しく思いやりの心を持ったリーダーを育てる『ヨロンパナウル少年の船』



小5～中2の児童生徒と共に与論町と縁のある地を訪ね、史跡・産業・文化の見聞や人々との交流を通じて自立の精神を養い郷土を担うリーダーの育成を行っています。規律ある集団生活の実践や体験、異年齢間の相互学習を通して健全な人格の形成に努めています。令和7年度は、本町から満州開拓団として海を渡り、戦後第二の故郷を求めて集団移住を行った歴史のある、現在本町と姉妹盟約を締結している錦江町（旧田代町）の訪問を行いました。

ユニヌフトゥバを楽しく学ぶ与論カルタ大会

与論でも核家族化が進み、家庭で方言に触れる機会も減ってきています。与論カルタ大会はユニヌフトゥバ（与論方言）を愛する心を育てることを目的に楽しく競技を行いながらユニヌフトゥバを学ぶカルタ大会です。今年で17回目を迎えました。各子ども会の4年生から6年生までの児童が参加し、毎年白熱した勝負が繰り広げられています。運営は中学生、高校生がほぼ担っており異年齢間の交流やリーダー養成、青少年健全育成の推進を図ることができました。カルタをきっかけにユニヌフトゥバを身近に感じ、日常で使う子どもたちも増えています。



マラソンランナーを支える各集落のボランティア



町を挙げて盛り上がる一大イベントヨロンマラソン。今年度も島内外より約800人のマラソンランナーがエントリーしました。子ども会育成会ごとに各集落で給水所のボランティアに参加。家族総出で参加される方も多く、ランナーへ熱い声援を送りました。また『ベストスマイル給水所』コンテストも開催され各集落工夫を凝らした仮装や飾り付け、踊りや歌などで盛り上げていました。子どもから高齢者までが一丸となって盛り上げるヨロンマラソンは地域全体、島全体の絆を強くする役割も担っています。

毎月第3土曜日は
『青少年育成の日』



地域活動と一緒に
参加しましょう。

毎月第3日曜日は
『家庭の日』



家族を互いに
思いやりましょう。

毎月第19日は
『育児の日』



子育てを地域で
応援しましょう。